

# 信州大学アクア・イノベーション拠点(COI) 第8回シンポジウム(オンライン)

～環境にやさしい水処理技術で SDGs に貢献 “社会を変える！”～

## 日時・開催形式

日時 2021年2月2日(火) 受付開始 12:00 シンポジウム 13:00～ オンライン交流会 17:00～  
開催形式 オンライン開催 (Zoom ウェビナー) 配信メイン会場: 信州大学長野(工学)キャンパス AICS2 階

## シンポジウムプログラム

12:00～	受付開始
13:00～	<b>開会挨拶</b> 濱田 州博 (信州大学 学長) <b>来賓挨拶</b> 林 宏行 様 (長野県産業労働部 部長)、水野 正明 様 (COI STREAM 総括 VL 代理)
13:15～	<b>プロジェクト説明</b> 大西 真人 (プロジェクトリーダー/日立製作所)
	<b>研究概況報告 「Green Desalination と低圧 RO 膜」</b>
13:30～	◆「環境世紀に期待される海水淡水化膜 ～耐ファウリング性の発現メカニズム～」 遠藤 守信 (研究リーダー/信州大学 特別栄誉教授)、手島 正吾 (高度情報科学技術研究機構) ◆「CNT/PA 複合 RO 膜モジュールの開発と社会実装」 北村 光太郎 (日立製作所)、竹内 健司 (サブ研究リーダー/信州大学准教授)、 武内 紀浩 (東レ/信州大学教授) <休憩>
14:30～	<b>研究概況報告 「新しい水処理技術と水環境改善」</b> ◆「エメラルドウォーター:SDGs への信大クリスタルの挑戦」 手嶋 勝弥 (サブ研究リーダー/信州大学教授) ◆「サステナブル水質分析・膜分離手法の提案」 木村 睦 (サブ研究リーダー/信州大学教授) 「タンザニアのフッ素汚染水源の分布とフッ素センサーが拓く未来」 中屋 眞司 (信州大学教授) ◆「SDGs 目標 6.1 安全な飲料水へのアクセス達成にむけて」 吉谷 純一 (信州大学教授)
15:10～	<b>COI-S 概況報告 「水大循環のこれまでとこれから –サテライトの取り組みと成果–」</b> 高橋 桂子 (COI-S 研究リーダー/海洋研究開発機構) <休憩>
15:35～	<b>フリーディスカッション 「信大 COI 研究成果の社会実装への期待」</b> アクア・ネクサスカーボン・プラットフォーム(AxC-PF)*の活動紹介 と 会員企業 7 社によるディスカッション ファシリテーター: 上田 新次郎 (エグゼクティブ・アドバイザー/信州大学特任教授/AxC-PF 会長) <small>*信大 COI で蓄積した材料科学や開発手法を様々な分野に広く展開する会員制プラットフォーム</small>
16:40～	<b>講評</b> 斉藤 卓也 様 (文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課 課長)
16:45～	<b>閉会あいさつ</b> 中村 宗一郎 (信州大学 理事)

## オンライン交流会 (ポスターセッション)

17:00～17:30 Zoom ミーティング (ブレイクアウトルーム) にて開催

▶お問い合わせ先: 信州大学アクア・イノベーション拠点(COI) TEL 026-269-5773